

特殊詐欺対策ニュース

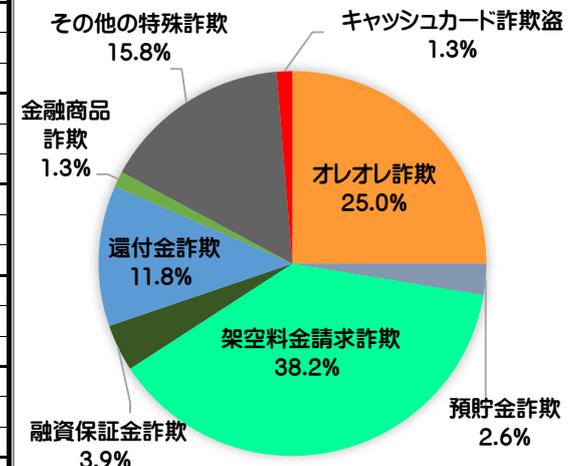
令和6年8月
警察本部生活安全企画課

特殊詐欺認知状況（令和6年7月末） ※暫定値

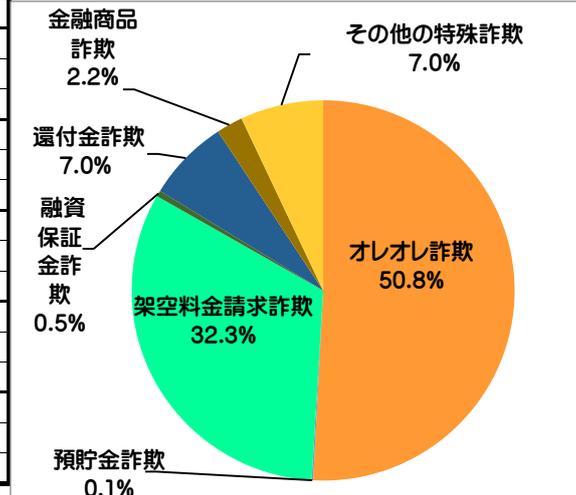
1 特殊詐欺の認知件数・被害額の状況

		認知件数	被害額
特殊詐欺合計	R6	76	222,828,310
	R5	85	221,063,830
	増減数	-9	1,764,480
オレオレ詐欺	R6	19	113,269,600
	R5	20	50,921,000
	増減数	-1	62,348,600
預貯金詐欺	R6	2	249,000
	R5	6	13,044,168
	増減数	-4	-12,795,168
架空料金請求詐欺	R6	29	72,015,122
	R5	26	112,814,500
	増減数	3	-40,799,378
融資保証金詐欺	R6	3	1,151,264
	R5	4	12,012,548
	増減数	-1	-10,861,284
還付金詐欺	R6	9	15,511,632
	R5	17	17,014,114
	増減数	-8	-1,502,482
金融商品詐欺	R6	1	4,999,000
	R5	1	400,000
	増減数	0	4,599,000
ギャンブル詐欺	R6	0	0
	R5	0	0
	増減数	0	0
交際あっせん詐欺	R6	0	0
	R5	1	20,000
	増減数	-1	-20,000
その他の特殊詐欺	R6	12	15,632,692
	R5	2	4,061,500
	増減数	10	11,571,192
キャッシュカード詐欺盗	R6	1	0
	R5	8	10,776,000
	増減数	-7	-10,776,000

【認知件数の比率】



【被害額の比率】



2 7月中に認知した主な事件

(1) 息子がたりのオレオレ詐欺

自宅固定電話に、息子をかたる男から「電話番号が変わった。」と連絡を受け、翌日に再度、同人から「彼女を妊娠させてしまった。」「慰謝料と弁護士費用を払うことになっている。お母さんどうかしてくれ」などと電話を受け、これを信用した被害者は、犯人から指定された場所で3回にわたり、弁護士助手を名乗る男に現金合計600万円を手渡しでたまし取られた。

(2) 警察官がたりのキャッシュカード詐欺等

自宅固定電話に、警察官をかたる男から「あなたのキャッシュカードでお金が引き出されており犯人も捕まっています。キャッシュカードの確認で警察官が向かいますのでキャッシュカード2枚を持って待っていてください。」などと電話を受け、後刻、自宅に訪れた警察官をかたる男にキャッシュカードを封筒に入れて保管するように言われたため封筒に入れたが、目を離した隙に封筒の中身をすり替えられてキャッシュカードが窃取され、口座から現金合計100万円が引き出された。

○令和6年7月末における特殊詐欺の認知件数は76件(R5年7月末:85件)で前年に比べ9件減少し、被害金額は約2億2,300万円(R5年7月末:約2億2,100万円)で前年に比べ約200万円増加しました。

○特殊詐欺被害者の年齢層は、高齢者(65歳以上)の割合が約42.1%(令和5年:約77.6%、令和4年:約83.3%)となっており、昨年や一昨年よりも高齢者の方の被害が減少し、幅広い年代の方が被害に遭っていると言えます。

○6月下旬から7月上旬にかけて、息子がたりのオレオレ詐欺が複数発生しており、いずれも場所を指定され、指定場所に現れた犯人が現金を手渡しで受け取る手口です。また、警察官がたりのキャッシュカード詐欺等も発生するなど、特殊詐欺の犯人(受け子)が北海道内に潜伏していると考えられますので、電話、メール、SNS等で見知らぬ者から現金を支払うよう要求されたときは、一人で判断することなく必ず「警察相談専用電話 # 9110」に相談するようにしてください!